

## 1. 業務名

GOSAT-GW による大気汚染物質及び温室効果ガスの観測と解析に関する研究開発

## 2. 所属

(ユニット名) 地球システム領域

(室名) 地球大気化学研究室

## 3. 募集人数

1名

## 4. 業務の内容

地球大気化学研究室では、地球環境変動に関わる大気微量気体やエアロゾルの先端計測技術の開発、それを用いた広域規模での動態把握と変化機構の解析、および大気圏を中心として海洋生態系や陸域生態系との物質循環や相互作用の解明を行うことを目的として、対流圏オゾンやエアロゾル及びそれらの関連物質（窒素酸化物、一酸化炭素、揮発性有機化合物、ブラックカーボンなど）を対象にした室内実験、野外観測およびモデリング研究を国際的な枠組みと連携のもと推進している。

特に、対流圏オゾン、ブラックカーボンやメタン（ $\text{CH}_4$ ）といった短寿命の反応性ガスやエアロゾルは SLCP（Short-lived Climate Pollutants）と呼ばれ、IPCC 等においても重要性が認識されている。また、二酸化窒素（ $\text{NO}_2$ ）や一酸化炭素（ $\text{CO}$ ）などは化石燃料の燃焼や森林火災により大気中に排出されるため、二酸化炭素（ $\text{CO}_2$ ）の排出源同定およびトップダウン推計において、温室効果ガス（GHG）と大気質（AQ）の同時解析が注目され始めている。

現在進められている GOSAT-GW（温室効果ガス・水循環観測技術衛星）衛星観測計画では、 $\text{CO}_2$ 、 $\text{CH}_4$ 、 $\text{NO}_2$ の同時観測が予定されており、本公募では、以下の研究に従事する人材を募集する。

- ・地上・船舶・航空機を用いた AQ および GHG の大気観測による検証手法の開発
- ・GHG および AQ に関する全球および地域規模の時空間変動の解析
- ・ $\text{NO}_2$  および  $\text{CO}_2$  の高空間分解能排出インベントリの構築と検証

また、研究プロジェクトの推進のため、国内外の研究機関（海洋研究開発機構、情報通信研究機構、JAXA、ESA、NASA など）や大学、関係省庁との連絡・調整、会議開催に関する業務にも携わる。

このような衛星観測データを用いた研究により、温室効果ガスおよび大気汚染物質の排出量推計の改良、新興排出源の同定、気候や健康への影響評価の研究の進展に貢献する。

## 5. 必要とされる専門分野及び資格

以下のすべての要件を満たすこと。

- (1) 採用の時点で博士号または修士号を取得していること。
- (2) 化学（大気化学、地球化学）、地球物理学（大気物理学、気象学等）、生物地球化学（地球科学、物質循環学等）、環境学（環境科学、環境工学等）などの学問を修めたこと。
- (3) 大気観測、モデル開発・利用、衛星データ利用のうちいずれかの技術経験があること。

## 6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

## 7. 提出書類

- |                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| (1) 履歴書（写真貼付、 <u>所定の様式</u> を使用）    | 1部  |
| (2) これまでの研究概要（A4判2枚程度）             | 1部  |
| (3) 研究業績目録（原著論文、著書、総説・解説、口頭発表別に記載） | 1部  |
| (4) 主要研究論文の別刷りまたはコピー（5編以内）         | 各1部 |
| (5) 研究内容に対する抱負・研究者としての抱負（A4判2枚程度）  | 1部  |
| (6) 所見を求めうる方2名の氏名および連絡先            | 1部  |
- （応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。ただし、不採用の場合に応募書類の返却を希望する場合は、応募時に返信用封筒を同封してください。））

なお、履歴書の職歴欄には、これまでの雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等）がある場合は、その旨も記載してください。

## 8. 応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「大気化学研究 応募書類」と記載すること。）

## 9. 応募締切

随時受付、ただし適任者が見つかれば次第締め切ります。

## 10. 待遇等

（職種）特別研究員または准特別研究員

（雇用形態）フルタイム

（1日の勤務時間）7時間45分

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給（日給）： 准特別研究員 13,280円より

特別研究員 15,120円より （規程に基づき決定）

（試用期間）6箇月

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

## 11. 採用予定時期

令和3年6月1日以降のなるべく早い時期。

## 12. 雇用期間

採用日より令和4年3月31日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により令和8年3月31日（最長更新限度）までの間に限り、年度単位での更新があり得る。

## 13. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

## 14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

(住所) 〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

(ユニット名) 地球システム領域

(室名) 地球大気化学研究室

(氏名) 谷本 浩志

(TEL) 029-850-2930

(E-mail) tanimoto (半角で@nies.go.jp を付けてください。)

## 15. 公募番号

R03-研-026